

象 成

大宮北小学校だより
令和5年度 2月号
文責 校長 平野 宗



QRコードから学校HPをご覧ください。

学校だよりの題字は、明治6年に本校の前身として開校された「象成（しょうせい）学舎」の名にちなんでいます。



【登校班編成の話合い】

2月4日（日）に立春を迎え、校庭を吹く風に春の訪れを感じるようになりました。

学校では、学年のまとめや来年度に向けた準備を着々と進めています。登校班編成では、PTAの協力をいただきながら6年生を中心に新入生を加えた登校班を編成することができました。

2月7日（水）の授業参観・懇談会では、学習の様子をとおしてお子様の成長を実感していただきたいと思います。



かけがえのない命を守る安全・健康教育の充実

<防災対応能力を育む避難訓練>

元旦に発生した能登半島地震に関する様々な情報は、教職員や子どもたちの防災意識を高めています。

1/25（木）には、地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、放送の指示をもとに「おさない かけない しゃべらない もどらない」を守った安全な行動をとることができました。



【校庭への避難行動】

<薬剤師による飲酒・喫煙に関する授業>



6年生の保健の学習では、地域の薬剤師さんを講師に迎え、飲酒や喫煙に関する授業を行いました。

子どもたちは、体の成長が未完成だから、法律で20歳までは禁止されていることを学びました。

また、アルコールのバッチテストを行い、自分の体質を知ること、これからの生活について考えることができました。

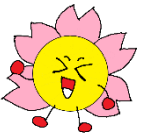
<栄養教諭による食に関する指導>

本校では、全学年で栄養教諭による食に関する指導を行っています。1月は、1年生の学級活動で、自分たちの体の成長と食物の働きとの関係について学びました。

子どもたちは、幼児の頃の服の大きさを見て、自分の成長を実感しながら、栄養のバランスがとれた食事の大切さを理解しました。



元気いっぱい 夢いっぱい 仲良しいっぱいの大宮北小



「感謝」の心を育む教育活動の充実

3学期は、様々な教育活動をとおして、1年間の自分の成長を実感するとともに、それが多くの人々に支えられていることを理解し、感謝しようとする心を育てています。



ボランティアさんへ感謝を伝えるプレゼントづくり



【2年カッターナイフ支援ボランティア】



【プレゼントづくり】

読み聞かせや登下校の交通指導等で多くのボランティアの方々の協力を得ています。

1年間の感謝の気持ちを込めて、全校児童でプレゼントを作りました。

1年生には、6年生がお手伝いをしてくれました。



6年生へ感謝を伝えるための話合い

6年生を送る会でのプレゼントについて、各学級や代表委員会で話し合いました。

子どもたちは、感謝の気持ちを伝えたい、楽しい思い出を忘れないでほしいと熱心に話し合いました。



【学級会での話合い】



【代表委員会での話合い】



伝えたい想い
たくさん話そう

東陽中学校区の小中学校では、毎月14日を「トーヨーの日」として、家庭内のコミュニケーションをより深めていくための「家ぞく団らんの日」としています。

★ 2/14（水）は、「おうちDE読書」を実施します。週末と一緒に読書を楽しんだり、感想を聞き合ったりする「家ぞく団らん」の時間を楽しんでください。

学校評価の結果をお知らせします

本校の教育活動の成果と課題を把握するために、教職員、児童、保護者を対象としたアンケートを実施しました。保護者の皆様には、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケート結果について分析・考察するとともに、学校関係者のご意見を踏まえながら教育活動の改善を図ってまいります。

1 アンケート結果について

- ※ 表内の数値は、「そう思う」「ややそう思う」の合計(%)です。
下段【 】内は、「そう思う」だけの数値です。
- ※ 質問項目の①は、教職員と保護者のみの質問です。
- ※ 質問項目の⑨は、6年生児童のみ対象としています。
- ※ 質問項目のNo.7以外は、東陽ブロック小・中学校共通です。

No.	学校経営との関連	質問内容	児童	保護者	教職員
①	学校と家庭・地域との情報共有	学校だよりや各種たより、ホームページ等により、情報を意図的・計画的に発信している。		91 【42】	100 【85】
②	体験活動の充実	地域とともにある学校づくりのために、各種学校行事等を意図的・計画的に行っている。	90 【63】	85 【33】	100 【66】
③	「小さな親切」8か条の推進	児童のあいさつ指導に継続して取り組んでいる。	88 【52】	70 【24】	90 【22】
④	家庭学習の充実	宿題等の家庭学習の習慣が身に付くよう工夫しながら継続して指導している。	85 【50】	80 【31】	100 【51】
⑤	学習指導の工夫改善	児童が、自分の意見や考えを友達と交流し合い、考えを広げたり深めたりできるような活動の設定やタブレット等のICT機器を有効に活用している。	78 【37】	67 【22】	100 【56】
⑥	グローバル教育の推進	インターネットやSNSの使い方について、約束を守って正しく安全に使用できるよう、学年に応じた指導をしている。	96 【77】	77 【30】	92 【46】
7	児童指導の充実	児童一人一人の学習状況や友達関係等を把握し、家庭と連携しながらきめ細やかな指導をしている。	92 【67】	73 【23】	97 【51】
⑧	児童理解によるいじめ防止の推進	教育相談やいじめ防止に関するアンケートを実施するなど、いじめ防止に取り組んでいる。	90 【53】	70 【20】	100 【76】
⑨	小中一貫教育の推進	小中一貫教育を意識して取り組んでいる	86 【62】	70 【17】	93 【32】

2 結果の分析・考察について

①	情報発信は高評価だが、さらにこまめな発信、内容の充実を図りたい。
②	学校と家庭・地域が目標を共有し、児童が主体的に活動できていることがわかる。
③	保護者や教職員が課題と感じていることから、家庭・地域と連携した取組を進めたい。
④	おおむね高評価だが、より「やりがい」を感じる家庭学習を実施していきたい。
⑤	児童・保護者ともに評価がやや低い。授業改善を図るとともに情報発信に努めたい。
⑥	保護者や教職員が課題と感じていることから、学年に応じた指導の充実を図りたい。
7	児童・教職員は高評価だが、さらに保護者との連携を図っていききたい。
⑧	保護者の評価がやや低いことから、いじめ防止の取組の情報発信に努めたい。
⑨	保護者に対して、取組の状況を伝え、理解を図っていく必要がある。

3 学校関係者評価の結果について

1/30(火)に第3回学校運営協議会を実施し、委員の皆様からアンケート結果等を踏まえたご意見をいただきました。



- ◇ あいさつは、学校だけでなく家庭・地域・幼保との連携を含め、東陽ブロックとして取り組んでいくとよい。
- ◇ 毎月14日の「トーヨーの日」を生かして、家庭でのあいさつ実践を働きかけるとよい。
- ◇ 学習における児童同士の交流について、具体的な様子がわかるように伝えてほしい。
- ◇ 学習指導の改善を図っているから児童の評価も高くなっているのだから、今後も授業研究に取り組んでほしい。
- ◇ 質問内容が漠然として答えにくいものがあるので、アンケート実施に合わせて、活動の紹介をするとわかりやすい。
- ◇ 学校だよりの写真をカラーで見たい保護者もいるので、学校ホームページへ案内するQRコードを付けるとよい。→ 早速、今月号から付けましたので、ご活用ください。

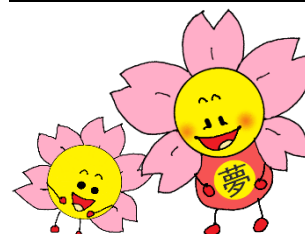
4 今後の教育活動の改善について

(1) あいさつを中心とした「小さな親切」運動を家庭・地域等と連携して推進します。

(2) 情報モラル教育や各教科等での児童同士の学び合いの様子を学校・学年から情報発信します。

(3) 小中一貫教育の取組の工夫改善に努め、児童や保護者の目線で効果が実感できるようにします。

(4) 学校評価アンケートの質問内容と学校の取組とのつながりが明確になるように情報発信します。



【タブレットの活用】